

学校給食共同調理場の整備計画の概要

- ①場 所 白井市復1323番15の他
- ②面積・用途 7,582㎡ ・ 準工業地域
- ③所 有 者 UR及び千葉県企業庁
- ④用 地 確 保 譲渡契約により取得（本年度中を予定）
- ⑤建替え手法 PFI方式（BTO方式）
- ⑥共 用 開 始 平成31年4月
- ⑦施 設 規 模 7,000食対応
- ⑧そ の 他 最新の衛生管理基準に基づく施設とし、献立の多様化などにより給食の質の向上を図るほか、食物アレルギー対策や食育に対する機能向上、環境に配慮し、災害時の炊き出し拠点となるよう施設を整備する。

<p><b>*PFI方式 (Private Finance Initiative)</b></p> <p>公共部門が対応してきた公共施設等の設計、建設、維持管理、運営などの事業を民間の資金、経営能力および技術的能力を活用し、良質で低廉な公共サービスの提供を実現するための手法です。</p> <p>具体的には、これまで設計、建設、維持管理、運営などを個別で発注していたものを一括で発注することで、民間のノウハウをより発揮できるとともに、全体経費の抑制や支出の平準化を図ることが可能となります。</p>												
<p><b>*BTO方式 (Build Transfer Operate)・・・参考2</b></p> <p>民間事業者が自ら資金調達を行い、施設を建設した後、直ちに当該施設の所有権を発注者である公共に移転し、その後、民間事業者が施設の運営・維持管理を行うPFI方式の一つです。</p>												
<p>アドバイザー業務とは、</p> <p>PFI方式での施設整備及び運営では、施設の設計、建設、維持管理、運営などの業務を一括且つ長期間の契約となることから、事業者選定など契約までのプロセスやその内容が多岐わたり、一時的な業務増加や多様な専門知識が必要となることから、民間のコンサル会社から業務の支援を受けるもの</p>												
<p>学校給食共同調理場建替等事業者選定委員会とは</p> <p>白井市附属機関条例に位置づけた機関で、共同調理場の建替え及び調理等の事業者（PFI事業者）の選定を審査する委員会</p> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="padding-right: 20px;">委員構成は、学識経験者</td> <td style="padding-right: 20px;">3人</td> <td style="padding-right: 20px;">公共団体等の代表者</td> <td>1人</td> </tr> <tr> <td>教育機関の職員</td> <td>1人</td> <td>市民</td> <td>1人</td> </tr> <tr> <td>市の職員</td> <td>1人</td> <td>計</td> <td>7人</td> </tr> </table> <p>任期は委嘱の日から、PFI事業者が決定するまでです。</p>	委員構成は、学識経験者	3人	公共団体等の代表者	1人	教育機関の職員	1人	市民	1人	市の職員	1人	計	7人
委員構成は、学識経験者	3人	公共団体等の代表者	1人									
教育機関の職員	1人	市民	1人									
市の職員	1人	計	7人									